

# 大規模盛土造成地マップとは

兵庫県南部地震や新潟県中越地震等では、谷や傾斜地を大規模に埋めた造成地(大規模盛土造成地)で地すべり変動を生ずるなど、造成宅地における崖崩れ又は土砂の流出による災害が生じたことから、国において「大規模盛土造成地の変動予測調査ガイドライン」が示されました。

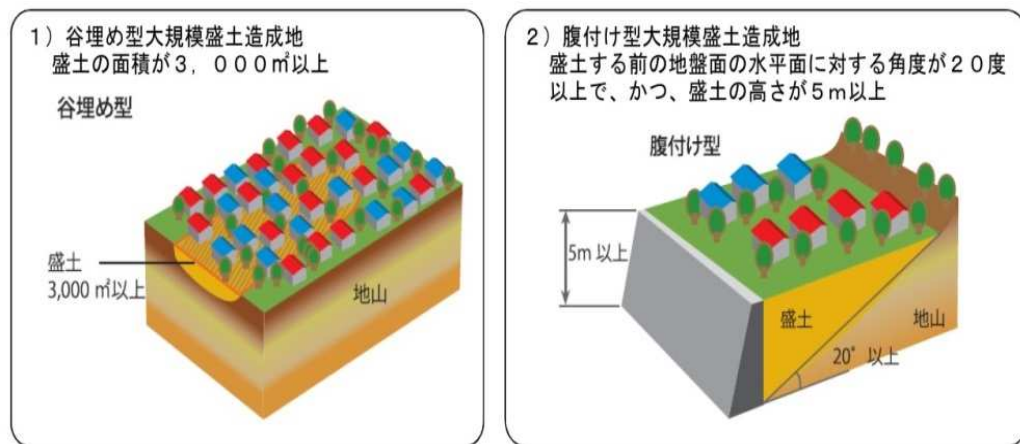
「大規模盛土造成地マップ」は、県(高松市内は高松市)が国のガイドラインに基づき実施した調査結果として、大規模盛土造成地のおおむねの範囲を示したものです。

大規模盛土造成地が身近に存在するかどうかを知っていただき、県民の皆様の防災意識を高めていただくことを主な目的としています。

- ※1 高松市内については、高松市が調査を実施していますので、高松市都市整備局建築指導課 (TEL087-839-2488)にお問い合わせください。
- ※2 善通寺市、小豆島町、宇多津町、琴平町、多度津町、まんのう町については、調査の結果、大規模盛土造成地がありませんでした。
- ※3 このマップは、大規模盛土造成地の概ねの位置を示したものであり、盛土の危険度を示したものではありません。

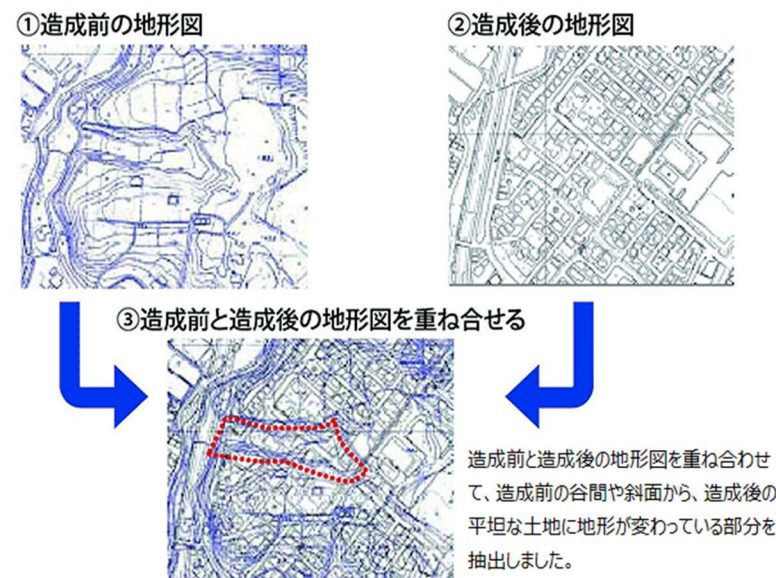
## ◆大規模盛土造成地とは

盛土造成地のうち、以下の要件に該当するものを「大規模盛土造成地」と呼びます。



## ◆大規模盛土造成地の抽出方法

造成前と造成後の地形図を重ね合わせることで、概ねの位置を抽出しています。

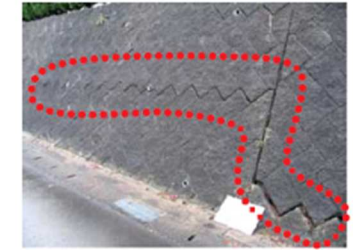
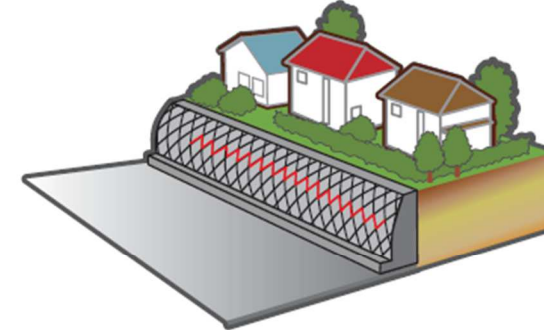


## ◆大切な宅地を守るために

家・宅地は大切な財産です。宅地が動いたり崩れたりすると大切な財産だけではなく、生命も奪うことがあります。

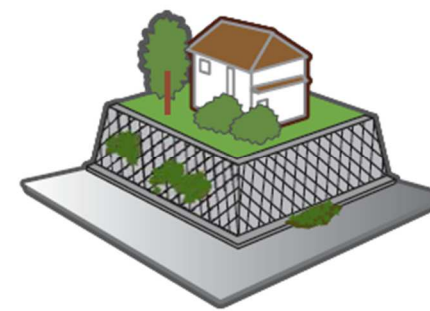
宅地における災害を防ぐには、宅地の所有者及び管理者の皆様が、日頃から自らの宅地や周辺の状況に目を配り、点検しておくことが大切です。以下のチェックポイントを参考に点検することによって、被害の前兆となりうる異常を早く発見することができます。何かおかしいと思われる事象を発見した場合は、県の建築指導課までご相談ください。

○擁壁の長い区間で変状(ハラミ出しや水平亀裂)が見られる。



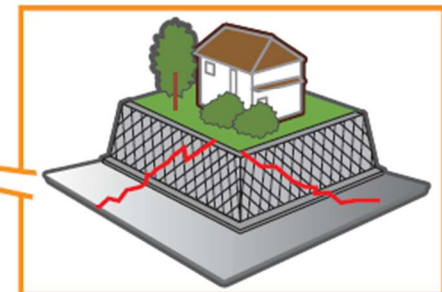
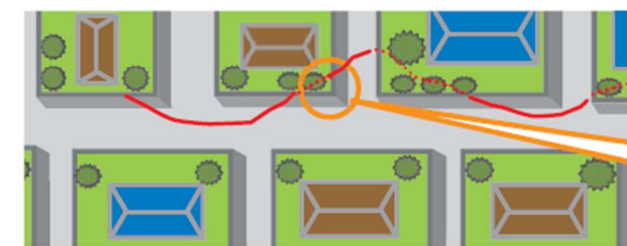
長い亀裂  
(提供:公益社団法人 全国宅地擁壁技術協会)

○擁壁がいつも水のしみ出しにより濡れている、コケが生えている。



水がしみだしている擁壁 湧水部分にコケが生えている擁壁  
(提供:公益社団法人 全国宅地擁壁技術協会)

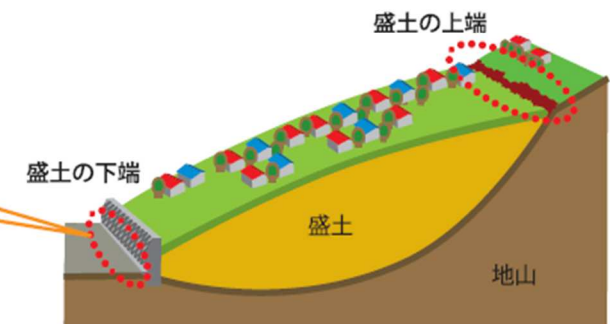
○宅地地盤(道路や側溝を含む)・擁壁の変状が連続している。



○盛土の範囲が特定されている場合、盛土の上端と盛土の下端の部分の擁壁などに変状が見られる、湧き水がある。



擁壁下端のハラミ出し  
(提供:公益社団法人 全国宅地擁壁技術協会)



(出典:国土交通省)

お問い合わせ先  
香川県土木部建築指導課  
TEL:087-832-3612 FAX:087-806-0239  
E-mail:kenchiku@pref.kagawa.lg.jp